

ワークショップ4

社会情報学・社会情報学会の将来を考える

趣旨

本ワークショップは、本学会の将来委員会の議論を下にして、より多くの会員のご意見を賜る機会を得るために設けました。広く会員の皆様からのご意見を頂戴出来れば幸甚です。

(1) 将来委員会設置の経緯について

社会情報学会は2011年に設立致しましたが、学会の理念等については不明ではないかのご批判があり、そのご批判に応えるべく将来委員会が設置され、社会情報学および社会情報学会の将来を検討する委員会として、時限の委員会として設置されました。

(2) 社会情報学と社会情報学会の将来像

学際的な学問である社会情報学に対するイメージは、研究者により様々であり、社会情報学と社会情報学会の将来像も、当然のことながら研究者により多様です。また、各研究者による社会情報学へのアプローチも多様です。このような社会情報学の学際性、多様性を踏まえつつ、会場の参加者を交えて社会情報学と社会情報学会の将来像について議論を深めたいと存じます。

司会

櫻井 成一郎（明治学院大学）

報告者

伊藤 賢一（群馬大学）

岩井 淳（群馬大学）

櫻井 成一郎（明治学院大学）